

## ＜ 商 業 ＞ 科 学 習 シ ラ バ ス

科 目	ビジネス基礎	学年・類型	2年生 ビジネス	単位数	2単位	教科書	ビジネス基礎（実教出版）
学習の到達目標		1 ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させる。 2 経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付けさせる。 3 ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。					
評価の観点	A 知識・技術		B 思考・判断・表現		C 主体的に学習に取り組む態度		
評価の内容	ビジネスに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。地域の現状と魅力について経済社会における事例と関連付けて理解している。		ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造力を身に付けている。地域の課題を発見し、科学的な根拠に基づいて対応策を考案している。		地域の現状と課題について自ら学び、経済の基本理念を踏まえ、地域活性化に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。		
評価の方法	・学習活動への参加姿勢や態度 ・演習や実習への取組状況 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート、レポート ・定期考査		・学習活動への参加姿勢や発言内容 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート、レポート ・定期考査		・学習活動への参加姿勢や発言内容 ・演習や実習への取組状況 ・ノート、レポート		
学期	単元名・小単元名		学 習 の 指 導 内 容			評 価 の 観 点	
1 学 期	4	商業の学習とビジネス 演習問題	・ビジネスに必要な心構えを理解する。 ・私たちの社会とビジネスについて理解する。			○	○
	5	ビジネスと売買取引 実習問題	・ビジネス計算の基礎について理解する。 ・売買に関する計算の基礎についての知識と技能を習得する。			○	○
	6	経済と流通の基礎	・検定試験と関連させる。 ・経済の仕組みとビジネスについて理解する。 ・経済活動と流通について理解する。			○	○
	7	演習問題	・商品の定義を説明し、経済のしくみや経済主体について理解する。			○	○
2 学 期	8・9	ビジネスとコミュニケーション 演習問題	・コミュニケーションの役割について理解する。 ・ビジネスマナーの重要性について理解する。 ・場面に応じたビジネスマナーを実習する。			○	○
	10	さまざまなビジネス ビジネス計算	・ビジネスの種類について理解する。 ・ビジネス計算の応用について理解する。			○	○
	11	演習問題 企業活動の基礎	・売買に関する計算の基礎についての知識と技能を習得する。 ・検定試験と関連させる。 ・マーケティングの重要性について理解する。			○	○
	12	演習問題	・日本における雇用について理解する。			○	○
3 学 期	1	ビジネスと売買取引 実習問題	・代金決済の意味・方法について理解する。 ・売買契約の締結と履行について理解する。			○	○
	2	身近な地域のビジネス	・地域の現状や魅力を知り、地域課題を発見する。 ・地域活性化の動きについて理解する。 ・地域ビジネスの動向について理解する。			○	○
	3	実習問題	・身近な地域の見どころを再発見する。			○	○
学習のポイント		・内容を理解できるまで、問題演習、実習に粘り強く取り組む。 ・授業のなかで、演習課題を確実に仕上げる。自宅で復習をし、分からない内容は質問を受ける。 ・基本的な知識・技能を身に付け、主体的に授業に取り組む。					